令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	20	事業No.	137		
会計	一般会計				
事業区分	政策	実施区分	継続		
開始	H8	終了			

事務事業名	環境保全一般経費			
担当課等名	環境モデル都市推進課			

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画		11	地球環境への配慮が当たり前の暮らしとまちづくりの推進
	分野別計画	○	21'いいだ環境プラン第５次改定版	
	法令・例規等		環境基本法	
			飯田市環境基本条例	

事業目的		
	対象	市民、事業者
	意図	環境文化都市を目指して取り組む環境の保全及び創造の活動を評価し、改善を進めます。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	環境基本条例に基づき、環境に関する年次報告書（環境レポート）を作成し、環境審議会の意見を聴取したうえで、その内容を公表しました。また、環境文化都市を目指し取り組む環境計画として、環境審議会の審議等を経て21’いいだ環境プラン第５次改訂版を策定しました。このほか、環境施策の推進のために、地球温暖化対策実行計画（第３次環境モデル都市行動計画）、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画及び気候変動適応計画について、同審議会で審議を行いました。今後は、これらの計画に基づく活動を展開し、周知、報告を行っていく必要があります。

3年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・21’いいだ環境プラン第４次改訂版に基づく活動等について環境レポートを作成し、公表します。 ・環境審議会を開催し、環境施策についての評価を行います。 ◇持続可能な地域創造ネットワーク、イクレイなど地球環境保全に取り組む組織に参画し、情報の共有等を行います。 ◇中部環境先進５市においては、飯田市が当番市として首長による会談（サミット）を開催します。 ◇地域の経済界、金融界、市民とともに行動変容を促す対話、実践を支える場（循環経済プラットフォーム）の構築を進めます。 ◇環境施策等について市民の理解を高めるため、環境地区懇談会（仮称）を行います。 ・そのほか、環境施策の展開に必要な情報の収集に努めます。	環境審議会の運営（報酬及び旅費）	297
	環境レポート作成関連費用	144
	中部環境先進５市（TASKI）サミット開催費用	346
	イクレイ等会費（負担金）	284
	会計年度任用職員人件費	1,822
	事務用機器借上げ、消耗品等一般経費	1,005
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
環境審議会の開催数	回	2							
環境先進自治体等との協議、行事参加等回数	回	10							
環境地区懇談会（仮称）の開催	回	20							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	3,898	
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	3,898	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	1	3	1,822 0	会計年度任用職員人件費
2	1	4	1	5	10	1	2,076 0	環境保全一般経費
3								
4								
5								
6								
7								